



友城耳鼻科会 WEB(8th)



独立行政法人 国立病院機構
名古屋医療センター
耳鼻咽喉科・頭頸部外科

令和3年3月3日 uploaded

週間予定表 news

令和3年4月1日～

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

	月	火	水	木	金
初診①	加藤・佐藤	三澤・佐藤	森永	竹内	加藤
再診②	森永	森永	加藤	佐藤	森永
再診③	三澤	竹内	竹内	加藤	三澤 (1・3・5週) 佐藤 (2・4週)
		三澤・佐藤 (めまい・ 耳鳴り) (13-16時)		横井 (13:30- 15:30)	
病棟	竹内	加藤	佐藤	三澤	竹内

当科の近況・外来担当日変更について

- 当院は国際水準の質の高い研究を行うための「臨床研究中核病院」に指定されています。当科としてはリテンパ（線維芽細胞増殖因子製剤）による鼓膜穿孔閉鎖術、TEES（内視鏡下中耳手術）、後鼻神経切断術（経鼻腔的翼突管神経切断術）などの先進的手術を行ない学会活動などを通じて当院独自の情報発信をしております。
- 政策医療ネットワークを通じて、遺伝カウンセラーと共同で先天性難聴の遺伝子解析に取り組んでいます。
- 当院は感音難聴・めまいの診断・治療にも重点的に取り組むべく、新規に2020年に他覚的聴覚検査機器（ASSR・VEMP）・電気眼振計（ENG・VOG）の整備と更新を終えました。今後は引き続き学会活動などを通じて当院独自の情報発信をしております。
- 当科の人事については令和3年3月に重山真由医師退職、令和3年4月に佐藤良祐医師赴任と異動があります。一時的に引き継ぎに伴う週間担当医の枠組みの変更でご不便をお掛けすることが懸念されますが悪しからずご了承ください。
- 横井 久医師の木曜日の午前外来については令和3年4月より、木曜日の午後（13時～15時）に移動いたしますので、悪しからずご了承ください。

面会制限・入口の開門時間について

面会禁止

7月23日（木）より
新型コロナウイルス対策のため、
**原則、入院患者さんへの
面会を禁止**させていただきます。

- ※病院が来院をお願いした方以外の面会は、原則禁止とさせていただきます。
- ※面会が必要な場合にはナースステーションにて必ずお尋ねください。
- ※来院時は、症状の有無に関わらず、**手指消毒**と**マスク着用**をお願いします。

2020年7月 名古屋医療センター院長

来院される患者様、ご家族・付き添いの皆様へご協力をお願い 〈新型コロナウイルス感染症対策について〉

新型コロナウイルス感染防止のため、**8月3日**より以下の対策を実施します。

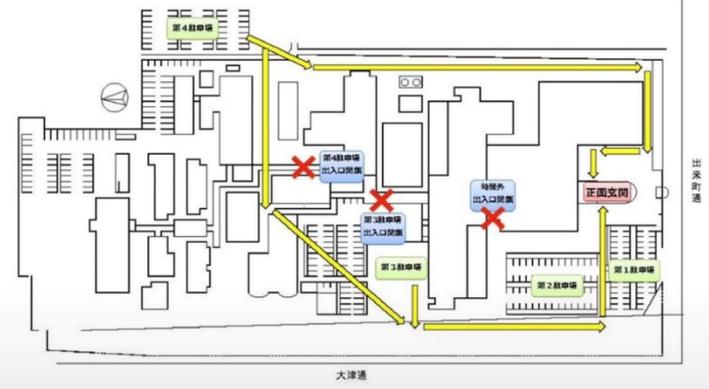
■ ご利用の病院出入口の変更についてのお知らせ

患者さんの病院出入口を「**正面玄関の1カ所**」にさせていただきます。

「時間外出入口」「第3駐車場出入口」「第4駐車場出入口」は原則職員関係者専用とします。

正面玄関は平日7時30分～17時となります。

早朝からのご来院はお控えください。



悪性腫瘍・外傷・救急疾患以外の 緊急性のない手術の制限について

- 現在、衛生材料の確保、コロナ病床数の増床、職員のワクチン接種などの様々な改善策を講じて、次第に旧来の手術適応に準じた対応に復旧すべく努めています。
- しかし緊急事態宣言と病床数の逼迫時にはやむなく多くの耳鼻咽喉科手術予約がキャンセル・延期になることがあります（手術緊急度 scaleをご参照ください）。
- 病気の緊急度、病床数の逼迫、術前2週間の体温と外出状況では優先的に受け付けてもらえない症例が出ますことをご了承ください。
- 当院の手術室の陰圧工事により、運用基準が改善し、気道に炎症があり、新型コロナウイルスの感染疑いのある例への外科的治療を今後広く受け入れていきます。

手術の基本的原則：患者や社会に十分 で必要な医療を継続的に提供する Scale（手術部2020）

段階	定義	手術の例	対応
1	致命的疾患でない、急を要しない、 外来手術など	白内障・検診・消 化管内視鏡など	延期
2	潜在的には命を 脅かす 入院を要 する	低悪性がん、整 形外科疾患	可能であれば延 期
3	数日から数ヶ月 以内に手術しな いと致命的になり 得る	ほとんどのがん 手術、臓器移植、 心臓手術	十分な感染予防 策を講じ、慎重に 実施

- St.Louis 大学 手術緊急度scale
(米国外科学会推奨の抜粋)

手術の基本的原則：患者や社会に十分 で必要な医療を継続的に提供する Scale(当院耳鼻科領域手術2021)

段階	定義	手術の例	対応
1	致命的疾患でない、急を要しない、外来手術など	外来ポリープ切除(鼻・声帯)など	延期からしだいに通常(PPE対応)に復旧
2	潜在的には命を脅かす、入院を要する	ESS、扁桃、中耳炎症性疾患、OSASなど	地域の感染数に応じた対応からしだいに通常(PPE対応)に復旧
3	数日から数ヶ月以内に手術しないと致命的になり得る	がん手術、ほとんどの良性腫瘍手術、気管切開術、リンパ節生検など	実施(PPE対応・エアロゾール軽減)

- St.Louis 大学 手術緊急度scale (米国外科学会推奨の抜粋)改変

入院病棟の変更について

- 2021年の当科の基本的な収容病床は以下の通りです。
- 男性：西6階
- 女性：東4階
- 特別室：西10階（差額料金）
 - SB: 17, 600円
 - SA: 23, 200円
 - SS: 55, 000円
- 小児：西5階
- 2020年10月をもって東6病棟は閉鎖いたしました。
- ユニットを使用した病棟診療は東6病棟にて継続しておこなっております。

1

- 耳鼻咽喉・頭頸部の手術を受けられる方への新型コロナウイルス感染症に関する重要なお知らせとお願い -

【2021.01月～】

- 新型コロナウイルスの感染拡大は今世界中の大きな問題です。
- もしも患者さんが新型コロナウイルスの感染に気付かないまま手術を受けた場合、手術の負担が重なり病状が悪化する可能性があることや、全身麻酔や手術中・入院中にウイルスが医療従事者に感染し、院内感染が発生することが特に問題です。今回、手術を受けるか延期するかは、地域のコロナ感染数の状況と手術内容、病気の状態、あるいは緊急度で決定しますので、主治医と良くご相談して指示に従っていただきますようお願いいたします。
- 当院では感染対策を一層強化するとともに、手術を受けられる患者さんにも術前にいろいろご協力いただき、患者さんにとっても、医療従事者にとっても安心して安全な手術ができるよう新型コロナウイルス対策室(Covid-19チーム)を中心に取り組んでいます。
- つきましては、手術を受けられる患者さんにおかれましても、手術までの期間は感染予防策と健康管理に関する留意点を厳守し、ご協力いただきますようお願いいたします。

-入院(手術)前検査:留意点とお願い-

- 1. 入院の2週間前から不要不急の県外への外出は避けてください。
- 2. 毎日手洗いを15~30秒かけてこまめに行い、外出する際にはマスクをして、密閉・密集・密接の宴会など3密の環境を避けてください。
- 3. 入院までの2週間は、できるだけ毎日、できるだけ朝体温を測定してください。
- 4. 入院日に検温表と入院前日問診票を記入して頂きマイ体温計を持参し、検温表と入院前日問診票とをナースステーションに提出してください。

※入院前に発熱やせき、咽頭痛、体のだるさ、においや味の低下などの症状があれば、事前に名古屋医療センター 外来 耳鼻いんこう科(Tel: 052-951-1111 内線 2536)に連絡し延期・中止をご相談ください。

-全身麻酔を(鼻の局所麻酔も) 受ける場合のPCR検査について-

- ※現在、感染対策のため入院前日の午前9時50分すぎに指定の屋外テントで新型コロナウイルス感染症のPCR(ポリメラーゼ連鎖反応)検査を行っていますので、ご了承ください。
- PCR検査では鼻の奥を綿棒でこすることによる咳・痛み・鼻水がでます。PCR検査は患者さん・医療者どちらにも安心・安全材料となります。PCR検査料金の支払いは公費負担であり当日の会計への立ち寄りは不要です。
- PCR検査陽性者のみ当日夜電話で連絡いたします。その場合の隔離や治療に関しては必ず行政の指示に従っていただきます。
- ※今後感染者数が再度増加してくると、コロナウイルス対応のため緊急以外の待機できる入院・手術を延期することもありますので、悪しからずご容赦ください。

味覚障害・嗅覚障害・顔面麻痺について

- 米国疾病予防管理センター(CDC)が、2020年4月28日にCOVID-19の注意すべき初期症状として、「突然に起こった味覚、嗅覚障害」を追加しました。咳、呼吸困難感に加え、以下の症状のうち、2つ以上がある場合にCOVID-19を疑えというものです。その症状は、発熱、頭痛、咽頭痛、震えを伴う悪寒、新たに生じた味覚、嗅覚障害、筋肉痛です。
- その発症機序が未解決ながら、今や誰も急な味覚障害と嗅覚障害を認めるとコロナを考えるものと思います。まだ日本で味覚障害・嗅覚障害だけでPCR検査を受けることは現状、難しいかと思えます。
- しかしながら、インフルエンザの流行時以外で、何の誘因なく突然、味覚障害・嗅覚障害が起こった場合は、特にコロナ感染を疑い、高齢者、基礎疾患をお持ちの方は、発熱、咳などが出れば直ちに接触者相談センターに電話、若い方は周りの高齢者との接触を控えるなど自己隔離の配慮が必要と思えます。当院のPCRもキャパシティが許す限り今後も引き続き検査数増加に努めます。
- ブラジルの病院でCovid-19陽性の末梢性顔面神経麻痺が8例発見され、なおかつそのうちの3例の初発症状は顔面麻痺でした。速報であり症例数もわずかですが、注意を喚起すべき論文です。続報に気をつけましょう。(Marco Lima et al: Peripheral facial nerve palsy associated with COVID-19. J Neurovirol, 2020)
- 従いまして、上記症状の患者様には
当院 COVID-19対応チーム 052-951-1111 内線 6622 2230 へのPCR検査依頼
をご相談ください。
- 上記で対応困難であれば 052-951-1111 内線 2536 耳鼻咽喉科 外来にご一報ください。

今後日本で高齢者から順に 始まるCovid-19ワクチンについて

<<国立国際医療研究センター 氏家Dr.の記事>>



- ワクチンだけに頼ることなく、基本的な予防策を今後も続けることが前提です。
- 重症化しやすい人から優先的に接種を行う戦略と迅速化が重要です。
- mRNAワクチンはウイルスの設計図の「一部」しか情報がないため、ワクチンを打っても新型コロナウイルス感染症にかかることはありません。

今後日本で高齢者から順に 始まるCovid-19ワクチンについて

<<島根大学 飯笹Dr.の記事>>

- 1つ目のワクチンの問題は温度管理である。 -20°C や -80°C で管理するワクチンはおそらく初めてではないだろうか。
- 2つ目のワクチンの問題は重症アレルギー（アナフィラキシー）が10万人あたり数名報告されていることである。
- 3つ目のワクチンの問題は自己免疫疾患である。今後副作用として思わぬ症状が報告されるかも知れない。
- ただしmRNAは最終的に分解されるため、アレルギーや自己免疫疾患の頻度はかなり稀であると予想される。
- また従来の手法と比べ、mRNAワクチンは強力な感染予防効果が期待できる。



今後日本で高齢者から順に 始まるCovid-19ワクチンについて

<<NTT東日本関東病院 佐々江Dr. の記事>>



- 2021年4月には新型コロナの感染で重症になるリスクが高い65歳以上の高齢者への接種が始まる見通しです。国を挙げての事業となるワクチン接種の究極の目標は、集団免疫を獲得し、国内の感染増加を抑え込むことにあります。そのためには、どれだけ多くの人に接種してもらうかが鍵を握ります。
- ファイザー製のワクチンに関してアナフィラキシーを心配される患者さんもいらっしゃいますが、頻度は100万人に5人程度です。患者さんにはアナフィラキシーの頻度はペニシリンの100分の1以下の頻度とも説明できます（ペニシリンアレルギーは1万人に1～5人程度）。
- 現時点でワクチンの長期的有効性はまだ分かりませんが、集団接種による「予防効果」や「安全性」に関しては良質なデータが集まってきていると言えます。

連携医からの 耳鼻科急患受け入れ体制

<<救急部取り決め>>



耳鼻咽喉科・頭頸部外科

-連携医から耳鼻科救急受診患者 受け入れの流れについて-

☆平日夜間(14:00~翌日8:30)

当院で受け入れし、必要時耳鼻科医オンコール

☆土曜日(12:30~翌日8:30)

- ①名古屋大学・名古屋市立大学
- ②当院(ただし数ヶ月以内、最長1年以内に受診歴がある)

☆日曜日・祝日・年末年始

- ①名古屋市医師会急病センター(9:30~20:30)
- ②二次救急輪番病院
- ③当院(ただし数ヶ月以内、最長1年以内に受診歴がある)

(名古屋市内の病院は2020年4月より土曜日の診療体制を現在の市内耳鼻咽喉科人員で対応できる範囲で変更いたしました)

参考：名古屋市医師会急病センター

受付時間・診療日・診療科目

診療日・診療科目		受付時間		17:30~20:30	20:30~翌6:00
		9:30~12:00 13:00~16:30			
平日	内科・小児科				● (19:30~)
	小児科専門医				● (~23:00)
土曜	内科・小児科			●	●
	小児科専門医			●	● (~23:00)
日曜・祝日 年末年始	内科・小児科	●		●	●
	小児科専門医	●		●	
	眼科・耳鼻咽喉科	●		●	

※診療開始時間は原則受付時間の30分後からとなります。